

第25回「21世紀 食のフォーラム」

災害に備える食と栄養

近年、日本各地において地震、豪雨、台風などの自然災害が発生し、避難生活が長期化する事例も増えています。食事が偏りやすい状況の中で、体調を崩す人が増えることや、高齢者や乳幼児など特別な配慮を要する方への適切な対応が難しくなることなど、栄養面での課題が一層明確になっています。本講演では、災害時の食支援の現状や課題、健康を守るために必要な栄養、そして日常からできる備えについて、専門家に分かりやすく解説していただきます。

入場
無料

災害時の健康を守る食と栄養 —平常時からの実践的な備え—

被災地における栄養支援 —JDA-DAT 活動の現状について—



講師 大森 玲子 先生

宇都宮大学地域デザイン科学部
コミュニティデザイン学科 教授
宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 教授

お茶の水女子大学家政学部食物学科卒業、
同大学院修了、博士(理学)
防衛医科大学校助手、宇都宮大学教育学部
准教授を経て、同大学地域デザイン科学部教授兼
学長特別補佐、DE&I推進センター長



講師 石川 祐一 先生

茨城キリスト教大学生生活科学部
食物健康科学科 教授
公益社団法人茨城県栄養士会 会長

2026年

10月3日(土)

13:30~16:00 (13:00開場)

13:40~「被災地における栄養支援」石川 祐一 先生

14:10~「災害時の健康を守る食と栄養」大森 玲子 先生

場所 茨城キリスト教大学 大学6号館 6202教室

申込み
方法

- ・専用二次元コードからお申し込みください。
なおメールでも受付いたします。
以下の問い合わせ先からお申込み下さい。



お問い合わせ先

茨城キリスト教大学 生活科学部 食物健康科学科

TEL 0294-52-3215 (内線3420・3421)

E-mail: foodhealth@icc.ac.jp HP: <https://www.icc.ac.jp/>

